

園児描いたパン絵商品に



幼児が描いた絵を基に商品化したパンの売り場

浜松市中央区の杏林堂薬局和田店

杏林堂17店舗で月末まで販売

杏林堂薬局（浜松市中央区）は、このほど、県内の幼児が「みんなが食べたいパン」をテーマに描いた絵を基に作った4種類のパンの販売を始めた。和田店（同区）など17店舗で3月末まで販売する予定。

商品化したのは、チョコチップでタコの吸盤を表現した川合咲公人ちゃん（5歳）の幼稚園の「たこパン」、サツマイモクリームを中に詰めた能勢煌大ちゃん（朝田幼稚園）の「ヤドカリさつまクリームコロネ」、クリームパンを重ねて恐竜の顔をかたどった田中晴こちゃん（若林こども園）の「きょうりゅうクリームチョコパン」、チョコやカスタードなどがそれぞれ入った三つのパンを串に刺した寺田稀尋ちゃん（朝田幼稚園）の「ぱくっとーひまこだんごパン」。価格は税込み162〜205円。店舗によって販売するパンは異なる。

LPガス販売のエネジン（同区）との共同企画で昨秋に絵を募集し、6805点の中から選んだ優秀作品を商品にした。

（浜松総局・白本俊樹）